

令和8年度鋸南町鋸南病院事業会計予算

鋸 南 町

令和8年度鋸南町鋸南病院事業会計予算

(総 則)

第1条 令和8年度鋸南町鋸南病院事業会計予算は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 病院事業収益		82,875千円
第1項 医業収益		2,365千円
第2項 医業外収益		80,510千円
	支	出
第1款 病院事業費用		102,999千円
第1項 医業費用		102,199千円
第2項 医業外費用		800千円

(資本的収入及び支出)

第3条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 資本的収入		22,571千円
第1項 出資金		22,571千円
	支	出
第1款 資本的支出		22,571千円
第1項 企業債償還金		22,571千円

(他会計からの補助金)

第4条 他会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりである。

(1) 一般会計補助金 76,005千円

令和8年3月3日提出

鋸南町長 白石治和

令和8年度鋸南町鋸南病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出 収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院 事業 収益			82,875	
	1 医 業 収 益		2,365	
		1 その他医業収益	2,365	文書料
	2 医業外 収 益		80,510	
		1 他会計負担金	444	一般会計負担金
		2 他会計補助金	76,005	一般会計補助金
		3 長期前受金戻入	2,236	補助金償却
		4 消費税及び地方 消費税還付金	825	令和8年度消費税及び地方 消費税還付金
	5 その他医業外 収益	1,000	指定管理者負担金	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考		
1 病院 事業 費用			102,999			
	1 医 業 費 用		102,199			
		1 経 費		6,649	旅費交通費 15 消耗品費 30 修繕費 5,000 保険料 207 委託料 451 使用料 716 通信運搬費 200 諸会費 30	
			2 減 価 償 却 費		23,185	建物 20,064 構築物 14 機械備品 3,107
	3 指 定 管 理 者 交 付 金				72,365	指定管理者交付金 70,000 文書料交付金 2,365
				2 医業外 費 用		800
	1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費			800	企業債償還利息	

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的 収 入			22,571	
	1 出資金		22,571	
		1 一般会計出資金	22,571	22,571

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的 支 出			22,571	
	1 企業債 償還金		22,571	
		1 企業債償還金	22,571	22,571

令和8年度鋸南町鋸南病院事業会計予算予定キャッシュ・フロー計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	△ 20,124
	減価償却費	23,185
	長期前受金戻入額	△ 2,236
	未収金の増減額 (△は増加)	△ 202
	支払利息及び企業債取扱諸費	<u>800</u>
	小計	1,827
	支払利息及び企業債取扱諸費	<u>△ 800</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,027
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 0
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	企業債の借入による収入	0
	企業債の償還による支出	△ 22,571
	他会計からの出資による収入	<u>22,571</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0
	現金預金の増加額	1,027
	現金預金の期首残高	<u>22,543</u>
	現金預金の期末残高	<u><u>23,570</u></u>

債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの 支払義務発生 (見 込) 額		当該年度以降の 支払義務発生 予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	一般会計 補助金	企業債
LED照明器具賃借料	千円 4,778	令和7年度	1,274	令和8年度から 令和15年度まで	千円 1,752	千円 1,752	千円
指定管理者交付金	350,000	令和7年度	210,000	令和8年度から 令和9年度まで	280,000	280,000	

令和7年度鋸南町鋸南病院事業予定損益計算書（前年度分）

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

	千円	千円	千円
1. 医 業 収 益			
(1) その他医業収益	<u>2,365</u>	2,365	
2. 医 業 費 用			
(1) 経 費	5,794		
(2) 減価償却費	23,051		
(3) 指定管理者交付金	73,125		
(4) 資産減耗費	<u>4,194</u>	106,164	
医 業 損 失			108,529
3. 医 業 外 収 益			
(1) 他会計負担金	567		
(2) 他会計補助金	76,538		
(3) 長期前受金戻入	2,547		
(4) 消費税及び 地方消費税還付金	1,027		
(5) その他医業外収益	<u>909</u>	81,588	
4. 医 業 外 費 用			
(1) 支払利息および 企業債取扱諸費	995		
(2) 雑 支 出	<u>1,427</u>	<u>2,422</u>	<u>79,166</u>
経 常 損 失			24,633
当 年 度 純 損 失			24,633
前年度繰越欠損金			<u>1,496,951</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>1,521,584</u></u>

令和7年度鋸南町鋸南病院事業予定貸借対照表（前年度分）

（令和8年3月31日）

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ. 土地		62,673		
ロ. 建物	1,042,848			
減価償却累計額	<u>△ 778,317</u>	264,531		
ハ. 構築物	153			
減価償却累計額	<u>△ 83</u>	70		
ニ. 機械備品	84,189			
減価償却累計額	<u>△ 67,445</u>	16,744		
有形固定資産合計			<u>344,048</u>	
固定資産合計				344,048
2. 流動資産				
(1) 現金・預金			22,543	
(2) 未収金			<u>1,027</u>	
流動資産合計				23,570
資産合計				<u>367,588</u>

負 債 の 部

	千円	千円	千円	千円
3. 固定負債				
(1) 企業債			<u>100,904</u>	
固定負債合計				<u>100,904</u>
4. 流動負債				
(1) 企業債			<u>22,571</u>	
流動負債合計				<u>22,571</u>
5. 繰延収益				
(1) 長期前受金			140,727	
(2) 収益化累計額			<u>△ 116,953</u>	
繰延収益合計				<u>23,774</u>
負債合計				147,249

資 本 の 部

	千円	千円	千円	千円
6. 資 本 金				
イ. 固 有 資 本 金		4,603		
ロ. 繰 入 資 本 金		1,681,722		
ハ. 組 入 資 本 金		<u>55,598</u>	<u>1,741,923</u>	
資 本 金 合 計				1,741,923
7. 剰 余 金				
(1) 利 益 剰 余 金				
イ. 当 年 度 未 処 理				
欠 損 金		<u>1,521,584</u>		
利 益 剰 余 金 合 計			<u>△1,521,584</u>	
剰 余 金 合 計				<u>△1,521,584</u>
資 本 合 計				<u>220,339</u>
負 債 資 本 合 計				<u>367,588</u>

注記

I. 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

 建 物 7～39年

 構 築 物 10年

 機 械 備 品 3～15年

2. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績により回収不能見込額を計上するところであるが、従来からの債権の回収状況等を鑑み、極めて低いと見込まれるため、重要性の原則から貸倒引当金を計上していない。

3. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

令和8年度鋸南町鋸南病院事業予定貸借対照表 (当年度分)

(令和9年3月31日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ. 土地		62,673		
ロ. 建物	1,042,848			
減価償却累計額	<u>△ 798,381</u>	244,467		
ハ. 構築物	153			
減価償却累計額	<u>△ 97</u>	56		
ニ. 機械備品	84,189			
減価償却累計額	<u>△ 70,552</u>	13,637		
有形固定資産合計			<u>320,833</u>	
固定資産合計				320,833
2. 流動資産				
(1) 現金・預金			23,570	
(2) 未収金			<u>825</u>	
流動資産合計				24,395
資産合計				<u>345,228</u>

負 債 の 部

	千円	千円	千円	千円
3. 固定負債				
(1) 企業債			<u>77,871</u>	
固定負債合計				<u>77,871</u>
4. 流動負債				
(1) 企業債			<u>23,033</u>	
流動負債合計				<u>23,033</u>
5. 繰延収益				
(1) 長期前受金			140,727	
(2) 収益化累計額		<u>△ 119,189</u>		
繰延収益合計				<u>21,538</u>
負債合計				122,442

資 本 の 部

	千円	千円	千円	千円
6. 資 本 金				
イ. 固 有 資 本 金		4,603		
ロ. 繰 入 資 本 金		1,704,293		
ハ. 組 入 資 本 金		<u>55,598</u>	<u>1,764,494</u>	
資 本 金 合 計				1,764,494
7. 剰 余 金				
(1) 利 益 剰 余 金				
イ. 当 年 度 未 処 理				
欠 損 金		<u>1,541,708</u>		
利 益 剰 余 金 合 計			<u>△1,541,708</u>	
剰 余 金 合 計				<u>△1,541,708</u>
資 本 合 計				<u>222,786</u>
負 債 資 本 合 計				<u>345,228</u>

注記

I. 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

 建 物 7～39年

 構 築 物 10年

 機 械 備 品 3～15年

2. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績により回収不能見込額を計上するところであるが、従来からの債権の回収状況等を鑑み、極めて低いと見込まれるため、重要性の原則から貸倒引当金を計上していない。

3. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。